

学習支援事業 支援好事例 1

場所	大手町会館（沼津市大手町三丁目5番16号）		
性別	男子生徒	年齢	13歳
支援期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日（予定）		
特徴・課題	・世帯主は正社員として就労していたが、うつ病を発症し、退職した。 ・再就職したが、その後、うつ病が再発し、現在は就労できない状態である。 ・世帯主の妻が、育児・家事・他者とのやり取りなどすべてを行っている。 ・就労意思はあるが、未就労である。 ・自立相談支援センターに子どもの学習について相談したところ、学習支援事業を提案された。		
支援メニュー	○学習支援事業の活用 ・来年中学3年生になると、入試（進学）を考える必要があるため、今から準備をしていく。 ・学校のフォローをメインにしながら本支援を活用し、少しでもわからないことを減らしていく。		
支援概要	・毎週月・木・土の3回の授業機会を設ける。 ・定期的に家庭訪問をすることで、家庭環境を確認しそれぞれの子どもにあった支援・指導をするほか、両親と子どもが進路などの様々な相談を気軽にできる環境を整える。 ・子どもが自ら積極的な取り組みができるように支援する。		
結果・改善状況	・欠席することも少なく、高校進学を目指して本人も勉強に励んでいる。 ・今からプレッシャーを与えるのではなく、自ら進んで勉強に取り組めるように支援していく。		